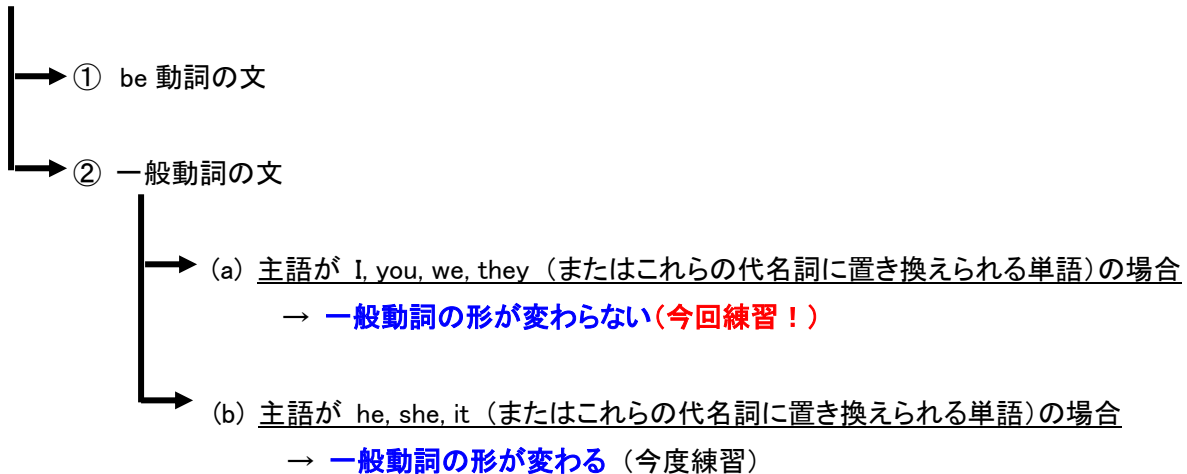


《Lesson 2》一般動詞の肯定文(現在形①) < I / you / we / they >

英語の文はまず「be 動詞の文」と「一般動詞の文」に分けることができ「一般動詞」の文は更に、2種類に分けることができます。これは、主語によって分かります。

英語の文



【一般動詞の肯定文(現在形①) <I/you/we/they> : 基本の形】

I
You
We
They

+ 一般動詞(+*目的語)(+~).

*目的語=動作の対象となるもの

<例>

- (1) I run. (私は走ります)
- (2) I study English. (私は英語を勉強します)
【目的語=English (study の対象となっている)】
- (3) They like ⁽¹⁾apples, too. (彼らも、りんごが好きです)
【目的語=apples (like の対象となっている)】
- (4) Rei and I want this coffee. (レイと私はこのコーヒーが欲しいです)
【目的語=this coffee (want の対象となっている)】
- (5) We play ⁽¹⁾the piano. (私たちはピアノを弾きます)
【目的語=the piano (play の対象となっている)】

(1) 「可算名詞」で一般的なことを言う場合、基本的に「**複数形**」が用いられる。

<例> They like **apples**. (彼らはりんごが好きです) (They like an apple. =×)

I like blue **cars**. (私は青い車が好きです) (I like a blue car. =×)

(2) 「楽器を弾く」という場合、基本的に "**play the 楽器**" の形になるので注意！

【注意事項】

日本語とは異なり、「一般動詞」と「目的語」の足される順番が違うので注意。

・日本語: 私は**英語を勉強**します。(主語 + **目的語** + **一般動詞**)

・英語: I **study English**. (主語 + **一般動詞** + **目的語**)